

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	天領信州なかの「み(味・観・実) どころ」まち歩き情報発信事業
事業主体 (連絡先)	信州なかの観光協会 0269-23-2211
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ⑧その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,732,251円(うち支援金:1,268,000円)

事業内容

○信州なかの観光協会の公式ホームページをスマートフォン、タブレットなどのモバイル機器での閲覧に対応できるようにリニューアルした。

同時に、中野市内の文化財、花ごよみ、観光コースなどのデータベースの追加、GPSと連動したルート案内などの機能を追加し、一元的な情報発信をすることでWebサイトの利便性の向上を図った。

○中野市の歴史・文化や発声・話し方を学ぶための定期的な勉強会、石川県野々市市における「野々市里まち倶楽部」との情報交換及びガイド活動の視察といった観光ボランティアガイドの技術向上のための事業を行った。



【野々市里まち倶楽部との情報交換会】

【目標・ねらい】

- ① 観光協会HPをモバイル機器で閲覧できるよう再構築にする
- ② HP上のデータベースを追加し一元的な情報発信を行う
- ③ 観光ボランティアガイドの知識及び技術の向上に努める

※自己評価【 B 】

【理由】

観光協会ホームページの利便性が向上した。
実践的な研修によりガイド技術が向上した。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① モバイル機器での閲覧に対応したことで、より多くの人にとって見やすいサイトとすることができた。
- ② 文化財や観光コースなどホームページに掲載するデータベースを追加したことでより多くの情報を一元的にPRすることができた。
- ③ ガイドの勉強会を開催したことでガイドの知識、技術を向上することができた。また、「野々市里まち倶楽部」を視察したことでガイドの意識向上につながった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 信州なかの観光協会ホームページが閲覧者にとって魅力あるサイトとなるよう、鮮度の高い情報の掲載を続けていきたい。
- 勉強会や視察の内容をガイド活動に活かして、中野のまちの魅力をより多くの人に発信していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある